

## 大阪対がん協会報

2015年 12月号

公益財団法人 大阪対がん協会

〒530-8211 大阪市北区中之島2-3-18 朝日新聞社内 (中之島フェスティバルタワー 15階)

TEL 06-6201-8029 FAX 06-6201-8615

E-mail: office@osakacancer.jp HP: http://www.osakacancer.jp

#### 第56回一

# がん研究助成奨励金

2016年2月選考委員会で表彰者決定/3月贈呈式

## 受賞15件に各30万円贈呈

大阪対がん協会は公益目的事業の一つであるがん研究助成奨励金事業を今年も継続して実施いたしま す。がん研究助成奨励金は、がんの予防と治療等に役立つ研究や取り組みに従事している若手の個人やグ ループを助成・奨励するもので、今年で56回目になります。11月下旬から研究成果の応募を受け付け、選 考委員による採点後、2月中旬の選考委員会で表彰者を決定します。贈呈式は3月8日を予定しています。

応募は大阪府内の大学医学部、看護学部、専門学校や研究機関、がん診療拠点病院など約220カ所から受 け付け、募集要項などの詳細はホームページにも公表しています。「基礎」「臨床および疫学」「看護等」の 分野で合計15件を表彰し、奨励金として30万円を贈呈いたします。

採点をお願いする選考委員は、専門分野別に「基礎」5人、「臨床および疫学」5人、「看護等」3人の 13人の方に委嘱しました。選考委員長は堀 正二会長(大阪府立成人病センター名誉総長)が務めます。

### 「2015年度選考委員」(敬称略) ··············

【基礎】

大道正英 (大阪医科大学医学部教授)

(大阪府立成人病センター研究所 加藤菊也

疾患分子遺伝学部門長)

(大阪大学大学院医学系研究科教授) 金田安史

螺良愛郎 (関西医科大学医学部教授)

森井英一 (大阪大学大学院医学系研究科教授)

#### 【臨床および疫学】

荒川哲男 (大阪市立大学医学研究科長・医学部長) 今岡真義(NTT西日本大阪病院総長)

奥野清隆 (近畿大学医学部附属病院病院長)

木下博明 (大阪市立大学名誉教授)

松浦成昭(大阪府立成人病センター総長)

#### 【看護等】

荒尾晴恵(大阪大学大学院医学系研究科教授)

今中基晴 (大阪市立大学大学院看護学研究科教授)

田中京子(大阪府立大学看護学部教授))

## 秋の啓発イベント

#### 

2015年(平成27年) 12月号

今回で第69回を迎え、9月8日(火)に大阪府立成人病センターで開催されました。 今回のテーマは ~生活習慣と成人病予防~で、4人の講演の演題は「がんの原因って何だろう?」、「喫煙とがん」、「大腸 がんにならないための生活習慣」、「糖尿病食は健康食!」でした。会場は成人病センターの講堂で、毎回 ほぼ満席の人気講座です。年4回、無料で開催されています。一度ご参加はいかがでしょうか。

お問い合わせ先 (公財) 大阪成人病予防協会 (06-6976-2071)

#### 

10月3日(土)大阪市中央区のドーンセンターで約250人の 参加者を集め~正しく知ろう!子宮がん検診・乳がん検診と最 近の治療法~をテーマに開催され、3人の専門医の講演と田中 大阪がん循環器病予防センター所長の司会で総合討論が行われ ました。当日は乳がん自己触診コーナー(写真右)も開設され、 当協会も希望者に子宮頸がん検診無料クーポン券をプレゼント することができ、がん予防にふさわしい有意義なキャンペーン となりました。



乳がん自己触診コーナー

#### 



トークでの柴門ふみさん

ピンクリボンフェスティバル 2015 関西セミナーは、10 月 18 日(日) グランフ ロント大阪 ナレッジシアターで満員の約360人の参加者を集めて行われました。 テーマは~乳がんのためひとりぼっちで泣かないで 最新治療と心のケア~。3人 の専門医から検診がなぜ大切なのかという基本的な話から最新の治療情報まで幅 広い内容の講演がありました。その後のトークでは漫画家・エッセイストの柴門ふ みさん (**写真左**) は定期検診で乳がんが見つかった体験を時にはユーモアーを交 えて話し、定期健診の大切さを熱心に伝えておられました。

(主催 日本対がん協会、大阪対がん協会、朝日新聞社)

#### 

10月25日(日)大阪市北区の朝日新聞アサコムホールで約100人の参加者を集め開催されました。第1 部は松浦成昭副会長(大阪府立成人病センター総長)が「がんの患者さんが退院する時」を演題に基調講演。 第2部のシンポジウムでは~がん患者の退院から在宅ケアまで~をテーマに、豊田理事の司会で「行政」、 「看護師」、「患者・家族」の立場のシンポジストが出演。治療から緩和ケアへシフトする中間的支援にど のようなことが必要か、また、人生をがんサバイバーとして、より良く自分らしく生きるためのあり方に ついてそれぞれの立場から考える機会になりました。当日は参加者にマンモグラフィー検診無料クーポン 券をお渡しすることができ好評でした。

## がん による死亡確定数は 36万 8103人

2014年厚労省人口動態統計(確定数)

厚生労働省は9月3日付で人口動態統計を公表しました。昨年のがんで亡くなった人は36万8103人で前年より3231人増加しました。死亡者の総数は127万3004人ですから、死亡総数に占める割合は28.9%。男女合わせての部位別死亡数は、多い順に1位肺がん、2位大腸がん、3位胃がん、以下膵臓がん、肝臓がんです。男性で増加が目立つのは膵臓がん、肺がん、大腸がんで、胃がんと肝臓がんは減少傾向にあります。女性では膵臓がんと大腸がんの増加が目立ち、胃がんは減少しています。

上の間に対しての70万円の10万円の										
	1965	1975	1985	1995	2005	2010	2011	2012	2013	2014
男										
胃	28,636	30,403	30,146	32,015	32,643	32,943	32,785	32,206	31,978	31,483
肝	5,006	6,677	13,780	22,773	23,203	21,510	20,972	20,060	19,816	19,208
肺	5,404	10,711	20,837	33,389	45,189	50,395	50,782	51,372	52,054	52,505
大腸	3,265	5,799	10,112	17,312	22,146	23,921	24,862	25,529	25,808	26,177
女										
胃	17,749	19,454	18,756	18,061	17,668	17,193	17,045	16,923	16,654	16,420
肝	3,499	3,696	5,192	8,934	11,065	11,255	10,903	10,630	10,359	10,335
肺	2,321	4,048	7,753	12,356	16,874	19,418	19,511	20,146	20,680	20,891
乳房	1,966	3,262	4,922	7,763	10,721	12,455	12,731	12,529	13,148	13,240
子宮	6,689	6,075	4,912	4,865	5,381	5,930	6,075	6,113	6,033	6,429
大腸	3,335	5,654	8,926	13,962	18,684	20,317	20,882	21,747	21,846	22,308

主な部位別にみたがんによる死亡数=厚生労働省の人口動態統計より(全て確定数)

※ 日本対がん協会報 (2015年10月号) から転載

AND THE PROPERTY OF THE PROPER

## 「今岡 真義氏に日本対がん協会賞 |

9月4日の「2015年度がん征圧全国大会」で、NTT 西日本大阪病院総長(大阪対がん協会前会長、大阪府立成人病センター名誉総長)今岡 真義氏が、がん征圧活動に永年の功績があった方に贈られる日本対がん協会賞個人賞を受賞されました。今岡氏は外科治療と研究の分野では肝細胞がんの治療成績の向上や早期膵がんの診断および膵分割切除法の開発など数多くの実績をお持ちです。患者会とのつながりも多く、「がん対策は全国民の参加必要」との考えのもと、がん死亡率の減少のために、がん予防医療・先制医療で健康長寿を如何に勝ち得るかをテーマとして今日も奔走されています。



日本対がん協会 垣添会長から表彰を受ける今岡氏

## 来春のがん検診 4月・5月に実施

### 2月15日(月)から受け付け

大阪がん循環器病予防センター □ 検診機関 〒 536-8588 大阪市城東区森之宮 1 丁目 6 - 107 □ 検診期間 4月1日(金) から5月31日(火) まで

2015年(平成27年) 12月号

□ 申込期間 2月15日(月) から 3月11日(金) まで

□ 検診項目

X線デジタル撮影 16 方向 (7,722円) 胃

検査を受ける方は、前夜の夕食を午後10時までにおとりください

お水・お茶は就寝前までかまいません

検査当日は、午前7時までにコップ1杯程度の水(約200ml)を飲んでください また、朝から禁煙してください

X線デジタル撮影 (3.132円) 喀痰細胞診 (3.024円) 肺

胸部ヘリカルCT (8,694円)

※ 胸部ヘルカリ CT: 従来の胸部 X 線撮影では発見されにくい小さな病変を発見できます

乳 視触診 + マンモグラフィー(5,184円) 腺

※マンモグラフィー:内外斜位方向撮影や頭尾方向撮影を用いるので、視触診ではわからな い早期がんの発見に役立ちます

子宮がんを主とする細胞診 子 宮)

頸部 (5,076円) 頸部 + 体部 (7,992円)

免疫学的便潜血検査(1,317円) 大 腸

> 申し込み受付後、採便キットを郵送させていただきますので、採便後、大阪がん循 環器病予防センターまでお持ちください

※ 前立腺がんの検査もできます(3.024 円)同時に申し込んでください

### 検診のお申し込みは

2月15日(月)からの受付を厳守してください

大阪がん循環器病予防センター(予約センター)

電話 06-6969-6712

受付曜日:月曜日~金曜日(祝日を除く) 受付時間: 10時~ 12時 13時~ 16時

※「大阪対がん協会のがん検診希望」といってお申し込みください

受診票は後日、ご自宅に届きます

#### (会員特典)

上記検診の領収書(コピー可)に、5月下旬にお送りする「がん検診サービス券」を付けて、大阪 対がん協会にお送りください。クオカード(1.000円)を進呈いたします。